

# 新議長に中村氏

## 京都市会 副議長は井上氏



中村三之助氏

京都市議会の新しい議長に中村三之助氏(62)＝自民党、副議長に井上教子氏(58)＝公明党Ⅱが就任する人事が16日までに固まっ



井上教子氏

た。20日の本会議で行われる正副議長選で選出される見通し。市長与党の自民、民主・都みらい、公明の3会派が

合意し、地域政党京都党も賛成の方針。一方、共産党は会派内から副議長候補を立てる。

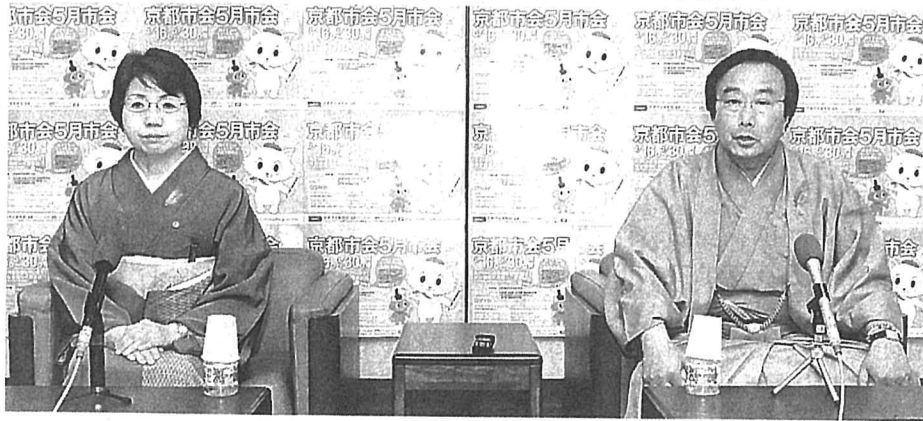
中村氏は1999年に初当選し、文教委員会やまちづくり委員会の委員長を務めた。4期目。

井上氏も99年初当選で、厚生委員会副委員長や財政総務委員会委員長を務めた。4期目。議長、副議長の任期は各会派の申し合わせで、ともに1年間。(高橋晴久)

2014年5月17日(土) 京都新聞朝刊

# 議会の権能向上に意欲

## 京都市会選出 新正副議長が抱負



就任会見に臨む中村議長(右)と井上副議長—20日、京都市中京区・市役所、撮影・佐藤均

京都市議会は20日の本会議で、新しい議長に中村三之助氏(自民党)、副議長に井上教子氏(公明党)を

選出した。両氏は市役所で記者会見し、抱負を語った。市議会では4月に審議活性化や開かれた議会に向けた基本条例が施行され、初めての通年議会も始まった。

中村氏は「地方分権の進展で議会の役割や議員の責務が一層重要になっていく」と議会の権能向上に取り組む姿勢を示した。井上氏は人口減少時代を踏まえ、「さまざまな課題が浮き彫りになるなか、市民の暮らしに視点を当てた政策実現が必要だ」と語った。

本会議ではほかに、市議会から選ばれる市監査委員として、小林正明(自民党)と山岸隆行(民主・都みらい)の2議員を選任する人事案に同意した。(高橋晴久)

2014年5月21日(水) 京都新聞朝刊